



見るだけでしあわせになれるかも



©Royal office for media
ジグミ・ケサル・ナムギャル・ワンチュク国王とジェツン・ペマ王妃

日本・ブータン外交関係樹立30周年記念

ブータン

The Bhutan Exhibition - A Hint to Happiness-
しあわせに生きるためのヒント

2017.11.2 THU - 12.24 SUN



広島県立美術館

Hiroshima Prefectural Art Museum

<http://www.hpam.jp/>

会期中無休 | 開館時間：9時～17時 | *入場は閉館の30分前まで
(金曜日は19時まで開館) | *11月2日は10時開場

主催：広島県立美術館、テレビ新広島、東映、中国新聞社 後援：外務省、ブータン王国内務文化省、ブータン政府観光局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、
広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz、エフエムふくやま、尾道エフエム放送、FMはつかいち76.1MHz、FM東広島89.7MHz 特別協力：ブータン王国
国立博物館、ブータン王立織物博物館、ブータン王立テキスタイルアカデミー 協力：一般財団法人進化生物学研究所、ブータン エアラインズ、BSフジ、Galaxy
協賛： 広島県信用組合 企画：フジテレビジョン、東映



ブータン王国は、インドや中国に挟まれたヒマラヤ山脈の南に位置する、人口75万人ほどの小さな王国です。2011年11月には、第五代国王ジグミ・ケサル・ナムギャル・ワンチュク陛下とジェツン・ペマ王妃の来目により、一躍ブータンブームが巻き起こり、GNH(国民総幸福量)を提唱する「幸せの国」として注目を集めました。また、今年6月には秋篠宮眞子内親王殿下の訪問により、両国の友好がさらに深まりました。本展では、日本・ブータン外交関係樹立30周年を記念して、ブータン王国から出品される作品約140点(すべてが日本初公開)を展示します。ブータンの伝統や文化、世界観や価値観をヒントに、私たちもより幸せに、より心穏やかに生きようというメッセージを伝える展覧会です。

©Taiko Matsuo

第1章 ブータンの生活様式



キンマ容器
ティミ、チャカー
(20世紀/ブータン王国
国立博物館)



女性用ブローチ コマ、ジャブタ
(20世紀/ブータン王立
テキスタイルアカデミー)



女性用衣装 キラ
(20世紀後半/ブータン王立
テキスタイルアカデミー)

第3章 愛されるブータン王室



初代国王ウゲン・ワンチュクの帽子
(20世紀/ブータン王国国立博物館)



ドルジェ・チャン父母仏 タンカ
(18世紀後半/ブータン王国
国立博物館)



ドルジェ・チャン 坐像
(17世紀/ブータン王国
国立博物館)

比較展示
仏像と仏画



日本調査団により
78年ぶりに
発見された
幻の大蝶

ブータンシボリアゲハ 標本
(2011年採取/一般財団法人進化生物学研究所)

特別公開
11/8(水)まで



特別出展が決まった
現国王・
王妃の衣装

ジグミ・ケサル・ナムギャル・
ワンチュク国王とジェツン・
ペマ王妃が2016年2月5日
に誕生した王子と王妃にて。
王子誕生2週間後。

©Royal office for media

講演会 「ブータンと50年」

11月5日(日) 13:30~15:00[開場13:00]
講師:西岡千里 場所:地階講堂(先着200名)
*事前申込不要 *聴講無料 (共催=広島県立美術館友の会)

美術講座

- 11月23日(木・祝) 13:30~15:00[開場13:00]
「マクロとミクロでみるブータンの工芸」
講師:福田浩子(当館学芸課長)
場所:地階講堂(先着200名)
*事前申込不要 *聴講無料
- 12月2日(土) 10:00~12:00 13:00~15:00
「ブータンの片面縫取織の秘密」
講師:工藤いづみ(手織作家)
場所:3階展示室内
*事前申込不要 *要入場券 *織物の実演・希望者体験あり
- 12月16日(土) 13:30~15:00[開場13:00]
「ブータンの民族衣装とヒマラヤの暮らし」
講師:久保淳子(ヤクランド)
場所:地階講堂(先着200名)
*事前申込不要 *聴講無料 *民族衣装の着用実演あり

学芸員によるギャラリートーク

- 11月3日、11月17日、12月1日、12月15日(金) 各日11:00~
- 11月10日、11月24日、12月8日(金) 各日18:00~
- *入館券をお求めの上、会場入口付近にお集まりください

ウェブライター大募集!

11月3日(金・祝) 17:00~18:30
場所:3階ロビー
対象:インターネットを通して本展PRにご協力いただける一般の方
*事前申込不要 *実施当日に限って本展にご招待します

ワークショップ

11月11日(土) 13:30~15:30[開場13:00]
「ほほえみの花」
講師:松尾真由美(美術家)
場所:地階講堂

花を見るときつい微笑んでしまいます。色とりどりのフェルトや糸を使い、切ったり、貼ったり、縫ったりしながら、好きな花の壁飾りを作りましょう。

定員/先着20名、対象は小学生以上

*事前申込要 *参加無料
*好きな花や植物の写真をもちってください
(協力=公益財団法人泉美術館)

入場料

	当日券	前売・団体券
一般	1,300円	1,100円
高・大学生	900円	700円
小・中学生	600円	400円
一般ペア	2,000円(電子チケットを除く前売限定販売)	

*学生券をお求め、ご入場の際は、学生証のご提示をお願いします。
*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者7名まで(1名まで)の当日料金は半額です。
*会期中、本展チケットのご提示(半券可)により、100円で縮景園に入園できます。

*前売券販売所:広島県立美術館、セブン・イレブン(セブンチケット)、
ローソン(Lコード:62880)、チケットぴあ(Pコード:768-435)、
e+(イープラス)、広島市・県内の主なプレイガイド、画塾・画材店、
ゆめタウン広島、中国新聞社読者広報部、
中国新聞各販売所(取り寄せ)など

県美×現美×ひろ美 相互割引

本展会期中、広島市現代美術館、ひろしま美術館いずれかで開催中の特別展チケット(半券可)を受付にご提示いただくと、当日入館券を100円割引でお求めいただけます。詳しくは各館にお問い合わせください。
*1枚につき1名様有効。 *その他の割引との併用はできません。

アートディレクター

アーティスト/イラストレーター 松尾たいこ
人気イラストレーターの松尾たいこが、本展のアートディレクターに。ブータンを訪問し描いた作品の一部も展示。展覧会オリジナルグッズも。



ナビゲーター・音声ガイド

女優 鶴田真由
2008年と2016年の二度にわたりブータンを旅し、その魅力を存分に知る鶴田真由が本展覧会をナビゲートします。



アクセス

- ・JR広島駅より約1km 広島城より約400m
- ・市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白島線「縮景園前」下車約20m
- ・ひろしまいぶる〜ぶ(広島駅新幹線口のりば発着、市内循環バス)「県立美術館前」下車約80m

広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

〒730-0014 広島市中区上蔵町2-22
TEL.082-221-6246 FAX.082-223-1444 <http://www.hpam.jp/>